

## 災害支援の仕組みの中での歯科支援の位置づけ ～被災時に地域の歯科に求められること～

2026年3月4日(水) 19:00～20:30(うち75分)

会津若松ワシントンホテル

東北大学 大学院歯学研究科 災害・環境歯学研究センター 特任講師  
東京科学大学 大学院 救急災害医学分野/歯科公衆衛生学分野 非常勤講師  
岩手医科大学 歯学部・長崎大学 歯学部・日本大学松戸歯学部 非常勤講師  
日本災害時公衆衛生歯科研究会 世話人

中久木 康一  
nakakuki@biglobe.jp

## 災害支援の仕組みの中での 歯科支援の位置づけ ～被災時に地域の歯科に求められること～

- 被災するとどんなことが起きるのか
- 災害支援の体制とその活用
- 地域での防災・対策における課題

## 被災とは？

- 格差が更に助長される
  - 持ち家なのか、借家なのか
- しかし、逆格差も起きる
  - 隣の家とでさえ
- 避難所は無料
- 仮設住宅もほぼ無料
- 災害公営住宅まで

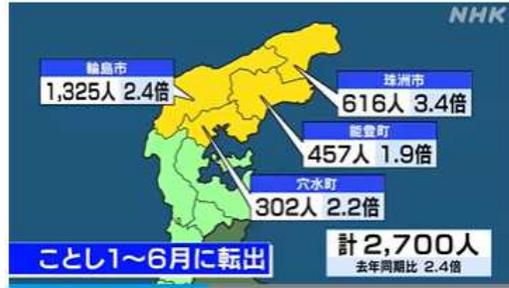
## 結果として

- 均一の被災をしたエリア以外は、コミュニティが崩壊する
- 実際は、結果として出ていく人が出て行き、残った人は古き良きコミュニティを再構築したいが、出て行った人は土地を売ろうとしても売れない(別途売らない理由がある場合もある)と、無駄にしておきたくなく、貸し出す
- 行きつく先は、メガソーラー？

# 能登半島地震で被災の奥能登地域 半年間で人口5.9%減少

NHK 08月01日 13時03分

能登半島地震で特に被害が大きかった石川県の奥能登地域では、地震のあとふるさとを離れてほかの地域に移る人が増え、7月1日までの半年間で人口は5.9%減少しました。



石川県によりますと、ことしに入り6月までの半年間に奥能登地域から転出した人は、あわせて2700人でした。

1126人だった**去年の同じ期間の2.4倍**で、ふるさとを離れてほかの地域へ移る動きが続いています。

転出者の数を自治体別に見ると、輪島市が去年の2.4倍の1325人、珠洲市が3.4倍の616人、能登町が1.9倍の457人、穴水町が2.2倍の302人でした。

一方、この期間の転入は、4つの市と町をあわせて468人と、去年の6割ほどにとどまっています。

こうしたことから、7月1日時点の奥能登地域の人口は、推計で5万1983人となり、ことし1月1日時点の5万5213人と比べると3230人、率にして5.9%減少しました。

【石川】能登の人口減少続く 8月1日推計 前月比6市町で計389人中日新聞 2024年9月3日 05時05分 (9月3日 10時24分更新)

## 石川県能登地方の6自治体の人口増減[2024年]

自治体名	1月1日	3月1日	4月1日	5月1日	6月1日	7月1日	8月1日	1~8月増減率(▲は減)
七尾市	4万7198	4万6755	4万6357	4万6169	4万6078	4万5980	4万5917人	▲2.7%
輪島市	2万1903	2万1311	2万0923	2万0673	2万0461	2万0367	2万0241	▲7.6%
珠洲市	1万1721	1万1364	1万1198	1万1079	1万0998	1万0923	1万0851	▲7.4%
志賀町	1万7239	1万7097	1万6969	1万6916	1万6859	1万6810	1万6769	▲2.7%
穴水町	7312	7179	7091	7047	7007	6971	6931	▲5.2%
能登町	1万4277	1万4038	1万3891	1万3814	1万3765	1万3722	1万3675	▲4.2%

石川県は2日、8月1日時点の県内の人口推計を発表した。能登半島地震の被害が大きい能登地方6市町では**依然として減少傾向**が続き、前月を計389人下回った。要因としては出生者数が死者数を下回る「自然減」とともに、転入者数が転出者数を下回る「社会減」も顕著となっている。

6市町のうち、前月比の人口減少率が最も高かったのは珠洲市の0.7%(72人減)。地震前の1月1日から8月1日にかけてでは**輪島市の7.6%(1662人減)**に、**珠洲市の7.4%(870人減)**、**穴水町の5.2%(381人減)**が続いた。

## インフラが復旧すれば、人は戻るのか？

### 断水戸数

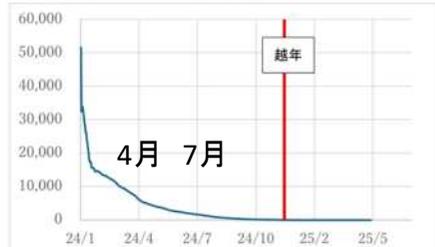
図1 能登半島地震の断水戸数の推移



(出所)内閣府「令和6年能登半島地震による被害状況等について」

### 避難者数

図2 能登半島地震の避難者数の推移



(出所)内閣府「令和6年能登半島地震による被害状況等について」

断水からの復旧に比べ、人間の居住に関する回復に多くの時間が必要であった。

これらの避難所の避難者数の他に、在宅または被災地域外で避難生活を送っていた被災者も多数存在していた。

能登半島地震から2年、現地はどれだけ復興したのか？データが示す東日本大震災との“違い”、被災地の課題とこれからの希望, Wedge ONLINE, 2026/1/7, <https://wedge.ismedia.jp/articles/-/40076?layout=b>

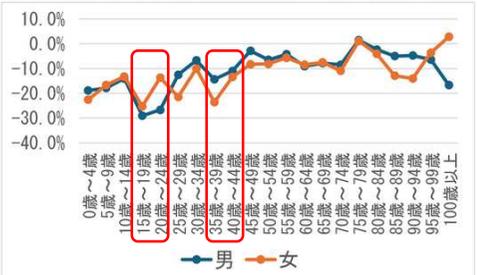
住民基本台帳による能登半島地震が起きた24年と被災1年後の25年の間の人口変化率

表2 石川県内の市町村の人口変化

地域名	変化率	2025年住民数(人)	2024年住民数(人)	備考
石川県全体	-1.00%	1,098,121	1,109,226	
金沢市	-0.42%	443,123	444,996	
七尾市	-3.66%	46,500	48,268	震度6強
小松市	-0.59%	105,475	106,104	
輪島市	-9.48%	20,928	23,119	震度7
珠洲市	-9.54%	11,374	12,574	震度6強
加賀市	-1.35%	61,703	62,545	
羽咋市	-1.40%	19,585	19,863	
かほく市	0.49%	36,200	36,024	
白山市	-0.11%	112,524	112,652	
能美市	0.01%	49,704	49,697	
野々市市	0.78%	54,583	54,163	
川北町	-0.95%	6,041	6,099	
津幡町	0.17%	37,521	37,457	
内灘町	-1.41%	25,662	26,030	
志賀町	-3.58%	17,609	18,263	震度7
宝達志水町	-1.62%	11,822	12,017	
中能登町	-1.74%	16,529	16,821	
穴水町	-5.99%	6,907	7,347	震度6強
能登町	-5.64%	14,331	15,187	震度6強

(出所)総務省「住民基本台帳人口」

図4 輪島市の年齢別住民数変化率



(出所)総務省「住民基本台帳人口」。2024年から2025年への住民数の変化率。

図4を見ると、おおむね30歳代以下の世代の人口変化率が大きくマイナスとなっていることがわかる。これは、**親世代の流出+その子ども世代の流出のほか、15歳から19歳の進学世代の流出、20歳から24歳の就職世代の流出**が起きたといえる。

これらの世代の流出は将来の出生数の減少をもたらすため、震災以後長期にわたって人口減少の影響が続く可能性が懸念される。

能登半島地震から2年、現地はどれだけ復興したのか？データが示す東日本大震災との“違い”、被災地の課題とこれからの希望, Wedge ONLINE, 2026/1/7, <https://wedge.ismedia.jp/articles/-/40076?layout=b>

# 能登半島地震2年、人口・企業の減少続く

## 過疎地復興の試金石 能登再興 発災2年

日本経済新聞 2026年1月1日

2024年1月1日の能登半島地震から2年が経過した。道路などのインフラ復旧や災害復興住宅の建設が徐々に進む一方、人口減少や企業の廃業は続く。ヒトや企業の数や元に戻すのは難しく、1次産業や震災の教訓を生かした能登ならではの経済再興を探る必要がある。今後、国内他地域でも想定される過疎地での災害復興の試金石になる。



項目	地震前	地震後
<b>人口</b> (能登9市町)	16万6257人 (23年12月)	15万3418人 (25年11月)
<b>雇用</b> (奥能登2市2町の有効求人倍率)	1.30倍 (23年11月)	1.52倍 (25年11月)
<b>基準地価</b> (7月1日時点、輪島市河井町六部)	2万4800円 (23年度)	2万1000円 (25年度)
<b>農業</b> (奥能登の 水稲再開面積)	2800 ヘクタール	1900 ヘクタール
<b>漁業</b> (能登6市町の 漁獲量)	2万1210トン (23年1~6月)	2万9376トン (25年1~6月)
<b>観光</b> (和倉温泉の 営業旅館数)	21軒 (23年)	9軒 (25年12月)
<b>企業</b> (奥能登の商議所・ 商工会所属会員)	2564社 (23年4月)	2329社 (25年12月)

# 東日本大震災 被災会員調査(宮城県)

日本歯科医師会, H26.3.20

H26.3.20	宮城県	%
県内の被災前とほぼ同じ場所で診療所やテナントを開設して再開している	81	65.9
県内の新しい場所で診療所やテナントを開設して再開している	21	17.0
仮設診療所で再開している	4	3.3
県内の医療機関に勤務している	1	0.8
再開の準備中であるが診療していない	2	1.6
再開の意思がなく、診療していない	14	11.4
	123	100.0



## 水害が過疎化の進展に及ぼす影響の解明

京都大学防災研究所 特定准教授 渡部 哲史 さん  
(助成時：東京大学大学院工学系研究科 特任講師)



水害の発生によって、過疎化が22年進んだ結果の例。

## 被災は過疎化を20年早める？

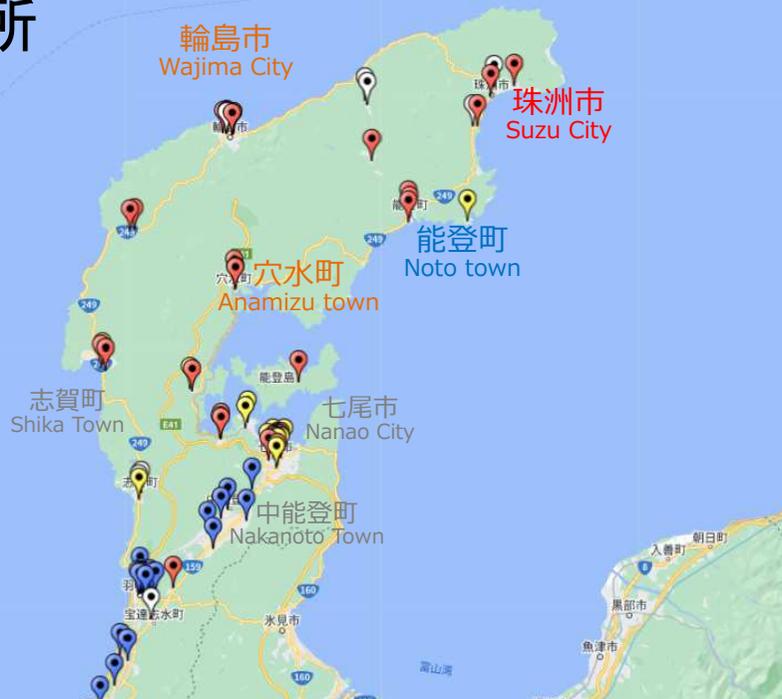
東日本大震災(2011年)

- 2015年の南三陸町の人口は12,370人。これは、2010年に出た人口予測値での2030年(12,385人)に匹敵する数字。
- 2015年の女川町の人口は6,334人。これは、2010年に出た人口予測値で、2035年(6,400人)に匹敵する数字。
- ざっくりと、「大災害において過疎化は20年進んだ」というのは「ほぼ正確」?

ファクトチェック 判定基準	
正確	事実の誤りはなく、重要な要素が欠けていない
ほぼ正確	一部は不正確だが、主要な部分・根幹に誤りはない
ミスリード	一見事実と異なることは言っていないが、釣り見出しや重要な事実の欠落などにより、誤解の余地が大きい
不正確	正確な部分と不正確な部分が混じっていて、全体として正確性が欠如している
根拠不明	誤りと証明できないが、証拠・根拠がないか非常に乏しい
誤り	全て、もしくは根幹部分に事実の誤りがある
虚偽	全て、もしくは根幹部分に事実の誤りがあり、事実でないこと知りながら伝えた疑いが濃厚である
判定留保	真偽を証明することが困難。誤りの可能性が強いとはいえないが、否定もできない
検証対象外	意見や主観的な認識・評価に関するものであり、真偽を証明・解明できる事柄ではない

# 歯科診療所

2024/1/20



## 能登半島の先端の4市町村 = 「能登北部」医療圏

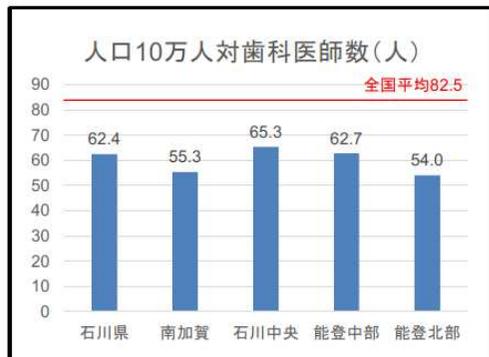
	歯科診療所	人口	高齢化率
輪島市	12	22000	46%
珠洲市	5	12000	52%
能登町	5	14000	50%
穴水町	4	7000	49%

(能登北部医療圏 歯科26、人口6万、高齢化率49%)  
(石川県 歯科477、人口111万人、高齢化率30%)

### 県内における歯科医師確保の状況

- 石川県は、人口10万人対歯科医師数が全国平均より少なく、医療圏別では、南加賀医療圏、能登北部医療圏が少ない
- 能登中部医療圏、能登北部医療圏は65歳以上の割合が高い

#### ○医療圏別の人口10万人対歯科医師数



令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計

#### ○65歳以上の歯科医師の割合

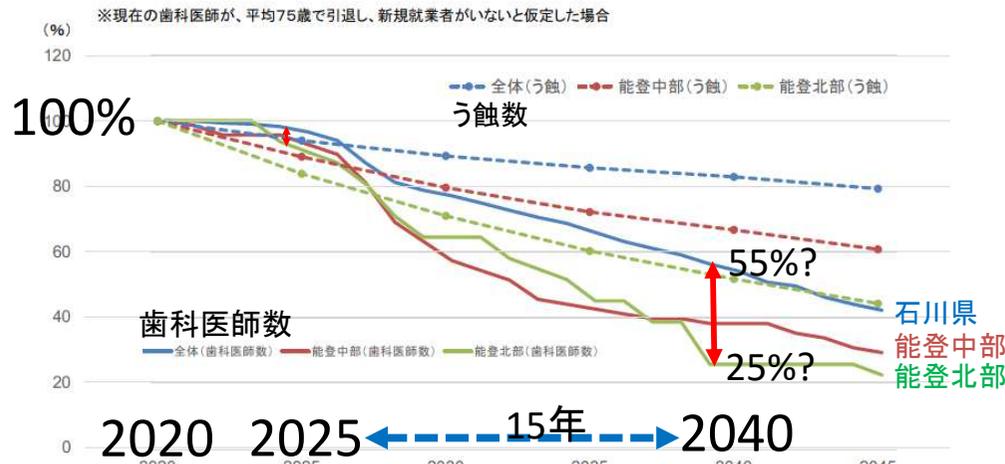
医療圏	歯科医師数(人)	うち65歳以上(人)	65歳以上の割合(%)
石川県	652	163	25.0
南加賀	115	24	20.9
石川中央	438	97	22.1
能登中部	68	31	45.6
能登北部	31	11	35.5

令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計(県集計)

### 能登地域における歯科医師数の見込み

- 能登中部医療圏、能登北部医療圏では、現在の歯科医師が、平均75歳で引退して、新規就業者がいない場合、歯科医師数の顕著な減少が見込まれる。

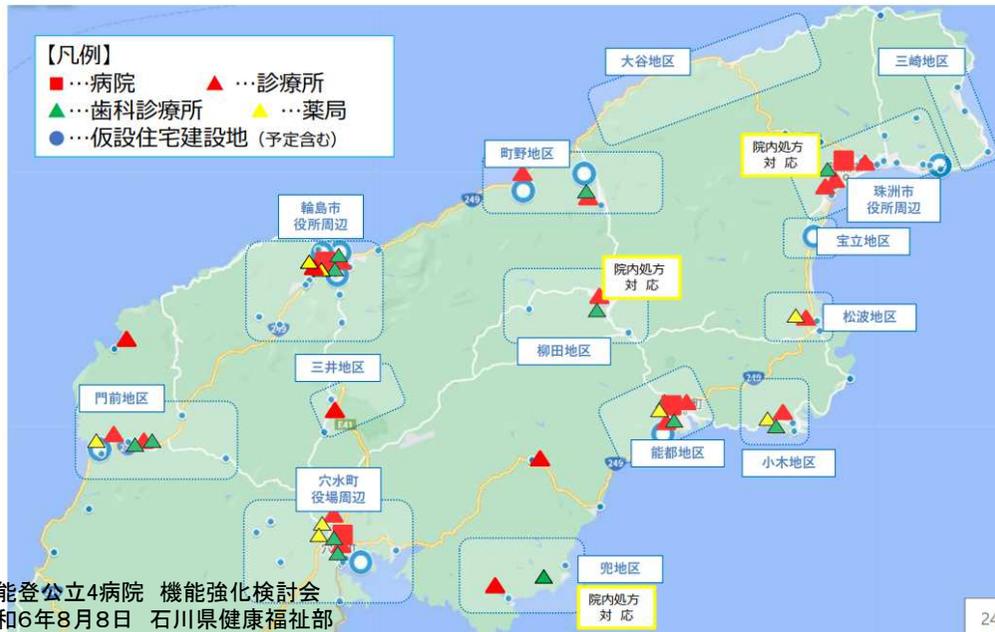
#### ○能登中部医療圏、能登北部医療圏における歯科医師数の推計



## (8) 仮設住宅と地域の医療提供体制

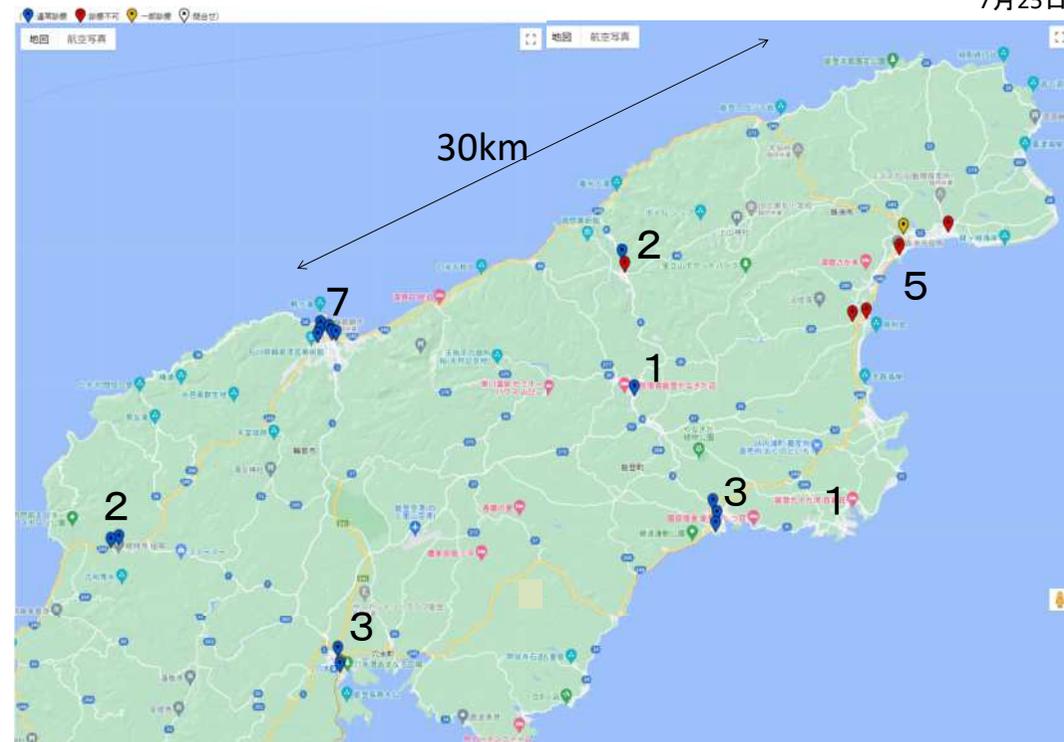


- 能登北部4市町の医療機関と主な仮設住宅建設地との関係は、以下のとおりである。



24

7月25日



## (10) 歯科診療所の復旧状況



- 発災後、多くの診療所が休診となり、県歯科医師会は珠洲市において歯科診療車で臨時診療を実施した。珠洲市では、5か所の歯科診療所のうち、再開したのは1か所となっている。



29

## 歯科医療の確保



- 震災前、珠洲市では5か所の歯科診療所が運営していたが、震災による設備損壊等により診療を停止するなど、市内の歯科需要を賄うには不十分な状況であった（現在は3か所の歯科診療所が再開）。
- このため、珠洲市では、珠洲市総合病院に歯科口腔外科を開設したところである。（県としては、①歯科の開業に向け、施設・設備・電子カルテ等の施設・設備の整備を支援するとともに、②歯科医師の確保についても珠洲市の取組を支援している。）
- 新病院における歯科の開業については、地元歯科医師会の意向や医療需要（①外来、②手術、③入院患者の口腔ケア等）を踏まえ、今後、整理する。

珠洲市総合病院歯科口腔外科の患者数

	5月	6月
患者数	156名	278名
診療日数	10日	12日

(出典) 石川県健康福祉部医療支援課調べ

珠洲市総合病院歯科整備費（R6年度12月補正予算額）

総事業費 (実施主体：珠洲市)	施設・設備	電子カルテ
79,162千円	上限57,010千円 (国1/2、県1/2)	20,570千円 (県1/2、市1/2)
	1,582千円(市)	

現在の珠洲市内の歯科診療所の運営状況



第3回奥能登公立4病院機能強化検討会 協議事項  
 令和7年8月7日 石川県健康福祉部医療支援課調べ

26

歯科ナビトップ > 医院地点表示

歯科ナビ 地図から検索

マーカー（吹き出し）部をクリックすると歯科医院名が表示されます。

現在能登半島地震の影響による診療状況を表示しています

(●)：通常診療 (●)：診療不可 (●)：一部診療 (●)：問合せ



〈1.1大震災〉珠洲市総合病院

163→115に病床削減へ

1.1大震災  
除雪車増で対応  
奥能登2

163→115に病床削減へ

20日開かれた5年ぶりの病院運営協議会で報告された。地震後、入院患者は6割、外来は7割程度しか戻らず、職員も35人減の223人（7月1日時点）になった。三つある病棟のうち二つに集約して運営しており実態に合わせる。

歯科診療を新設  
ベッドが空いた病棟には

している。病床減の届け出は地震後初となる。

来年にも歯科口腔外科を開設する。市内の歯科医院は診療を再開できていないところが多く、石川県歯科医師会が同病院に歯科診療を要望していた。病院事業会計の昨年度決算の最終収支は、1月以降の患者数減少で5億7300万円の赤字。赤字転落は5年ぶり。

浜田秀剛院長は奥能登の公立病院の集約、再編議論に触れ「早急に方向性を定める必要がある」と話した。

能登半島地震後は入院患者等減り...珠洲市総合病院のナースステーションに『歯科』5月からの診療開始目指す

2025/4/7(月) 19:33配信 石川テレビ

もともと珠洲市内にあった歯科医院は5カ所。地震の影響でこのうち2カ所が廃業しました。このため、地域の歯科医不足を解消しようと公立病院である珠洲市総合病院が歯科の設置に乗り出したのです。

石井事務局長:この先、5年、10年、15年となったときに民間のクリニックがなくなるということも考えられますのでこれからは公立病院の中に歯科を持つのは重要なことと思っています

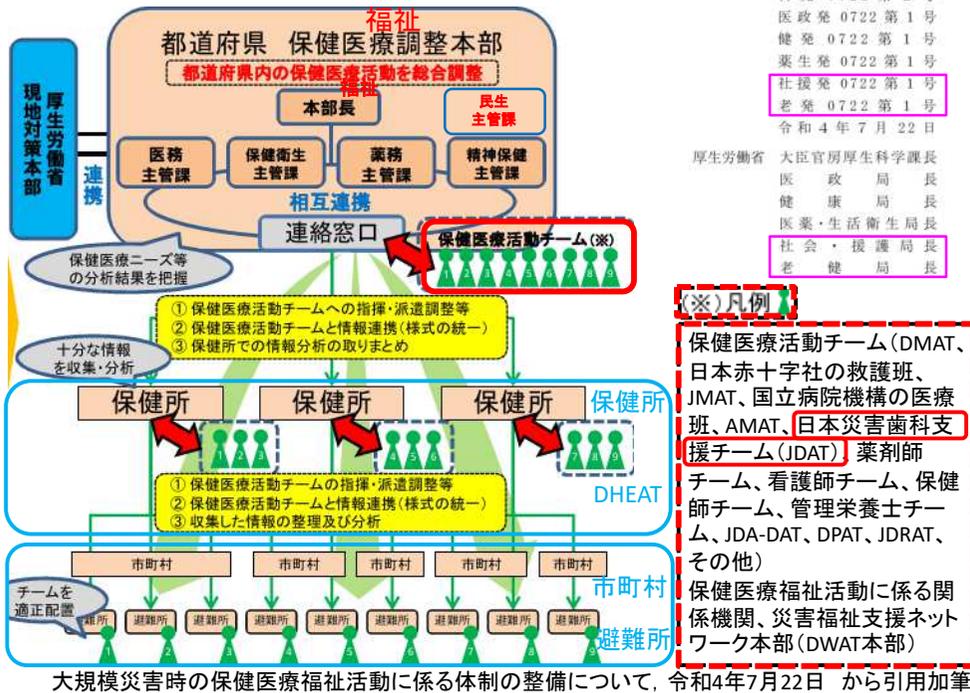
地震をきっかけに廃業した珠洲市の歯科医師2人と金沢大学から非常勤の医師1人を招き、週3日診療を行う方針です。珠洲市総合病院は5月からの診療開始を目指しています。



災害支援の仕組みの中での  
歯科支援の位置づけ  
～被災時に地域の歯科に求められること～

- 被災するとどんなことが起きるのか
- 災害支援の体制とその活用
- 地域での防災・対策における課題

# 大規模災害時の保健医療福祉活動に係る体制の整備について



# 保健・医療・福祉の活動チームによる支援 (主なもの)

**DMAT** (ディーマット: 災害派遣医療チーム) Disaster Medical Assistance Team

**DPAT** (ディーパット: 災害派遣精神医療チーム) Disaster Psychiatric Assistance Team

**JMAT** (ジェイマット: 日本医師会災害医療チーム) Japan Medical Association Team

**JDAT** (ジェイダット: 日本災害歯科支援チーム) Japan Dental Alliance Team

**DHEAT** (ディーヒート: 災害時健康危機管理支援チーム※) Disaster health emergency assistance team ※保健所等の指揮調整機能支援

**DWAT** (ディーワット: 災害派遣福祉チーム) Disaster Welfare Assistance Team

**JRAT** (ジェイラット: 一般社団法人 日本災害リハビリテーション支援協会) Japan Disaster Rehabilitation Assistance Team

**JDA-DAT** (ジェイディーエーダット: 日本栄養士会災害支援チーム) The Japan Dietetic Association-Disaster Assistance Team

**DICT** (ディーアイシーティ: 災害時感染制御支援チーム) Disaster Infection Control Team

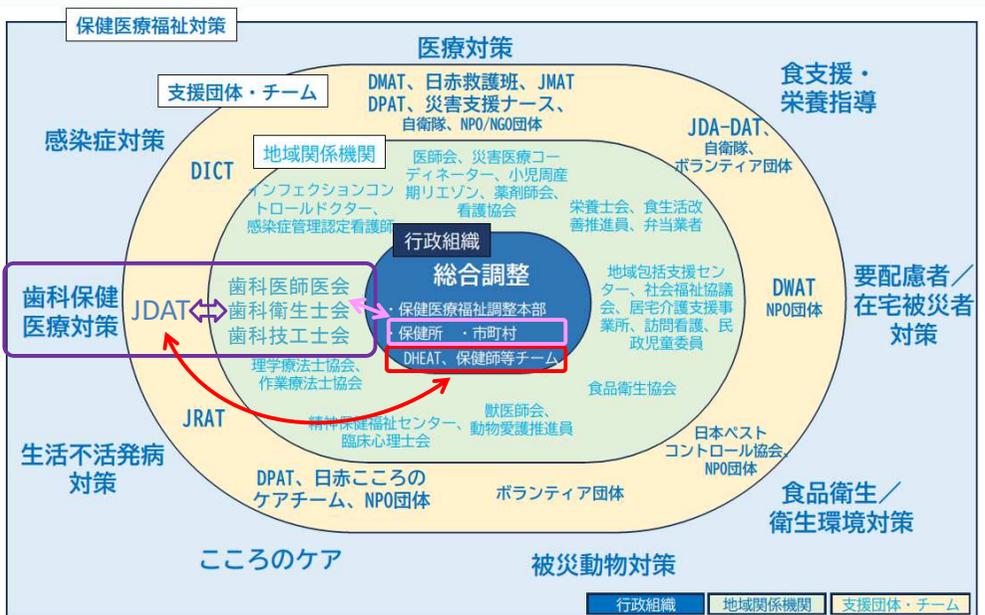
**日赤救護班** (日本赤十字社)

**保健師等チーム** (自治体職員) 等

DMAT 現場活動 (患者搬送)  
 保健師による避難所巡回 (輪島市)  
 1.5次避難所に設置したDWATによる「なんでも福祉相談コーナー」

災害時の保健医療福祉に関する横断的な支援体制の構築について、「令和6年度健康危機における保健活動推進会議」令和7年1月21日

# 災害時の主な保健医療福祉活動 (施策) と関係団体【例】



出典: DHEAT活動ハンドブック (第2版) (令和5年3月) 67頁より引用・編集  
 災害時の保健医療福祉に関する横断的な支援体制の構築について、「令和6年度健康危機における保健活動推進会議」令和7年1月21日

# 災害時における被災地外からの保健医療福祉に関わるチーム (例)

総合調整	災害発生後の経過			被災地の既存(平時)の医療・保健資源へ順次移行
	48時間以内(急性期)	2日~1週間(亜急性期)	1週間以降(慢性期)	
都道府県保健医療福祉調整本部	都道府県災害医療コーディネーター・災害時小児周産期リゾン	DHEAT 保健医療行政の指揮調整機能等の応援		
保健所等	地域災害医療コーディネーター	DHEAT 保健医療行政の指揮調整機能等の応援		
災害拠点病院	DMAT 当該医療機関では対応し切れない重症救命患者に対する医療支援			
災害拠点精神科病院等	DPAT先遣隊 当該医療機関では対応し切れない精神疾患患者に対する医療支援			
一般病院・有床診療所	JMAT 被災前からの医療の継続 DPAT先遣隊 医療施設の被害状況確認・搬送支援 DMAT	DPAT 発災前からの医療の継続 日赤、NHO、JCHO、AMAT等)は、関係機関の協力を得る 入院		
無床診療所(クリニック等)		災害支援ナース 被災者への看護ケア		
救護所		JMAT 医療機能の復帰支援		
健康管理・生活支援	予防等の公衆衛生活動 DMAT 保健師等(自治体職員)	JMAT、NHO、AMAT、JCHO、日赤、済生会、国病、知事会、災害歯科保健医療、その他 DWAT 災害要配慮者に対する福祉支援 被災者に対する健康管理	DPAT 精神科治療が必要な被災者の診療・入院調整	
避難所 社会福祉施設、自宅、仮設住宅		各種救護班(一例) 各種保健医療チーム 保健師等(自治体職員)	DPAT 精神科治療が必要な被災者の診療・入院調整 都道府県こころのケアチーム、日赤こころのケアチーム、災害支援ナース、薬剤師、JDAT、JDA-DAT、JRAT、DICT等 被災者に対する健康管理	

各チーム団体での派遣に向けた準備  
 災害時の保健医療福祉に関する横断的な支援体制の構築について、「令和6年度健康危機における保健活動推進会議」令和7年1月21日





## 口腔保健アセスメント(1/4)



### 1. 【歯科保健医療の確保】

Q1. 受診可能な近隣の歯科など  
ある  
ない  
不明

Q2. 巡回歯科チーム  
ある  
ない  
不明

### 2. 【口腔清掃などの確保】

Q3. 歯磨き用の水  
充分足りている  
まあまあ足りている  
やや足りない  
補充が必要である  
不明

Q4. 歯磨きの場所  
充分足りている  
まあまあ足りている  
やや足りない  
補充が必要である  
不明

## 口腔保健アセスメント(3/4)



### 4. 【口腔清掃や介助などの状況】

Q11. 歯磨き  
概ねしている  
まあまあしている  
あまりしていない  
ほぼしていない  
不明

Q12. 義歯清掃  
概ねしている  
まあまあしている  
あまりしていない  
ほぼしていない  
不明

Q13. 乳幼児の  
介助  
概ねしている  
まあまあしている  
あまりしていない  
ほぼしていない  
不明

Q14. 障害児者・  
要介助者の介助  
概ねしている  
まあまあしている  
あまりしていない  
ほぼしていない  
不明

## 口腔保健アセスメント(2/4)



### 3. 【口腔清掃用具などの確保】

Q5. 歯ブラシ(成人用)  
充分足りている  
まあまあ足りている  
やや足りない  
補充が必要である  
不明

Q6. 歯ブラシ(乳幼児用)  
充分足りている  
まあまあ足りている  
やや足りない  
補充が必要である  
不明

Q7. 歯磨き剤  
充分足りている  
まあまあ足りている  
やや足りない  
補充が必要である  
不明

Q8. うがい用コップ  
充分足りている  
まあまあ足りている  
やや足りない  
補充が必要である  
不明

Q9. 義歯洗浄剤  
充分足りている  
まあまあ足りている  
やや足りない  
補充が必要である  
不明

Q10. 義歯ケース  
充分足りている  
まあまあ足りている  
やや足りない  
補充が必要である  
不明

## 口腔保健アセスメント(4/4)



### 5. 【歯や口の問題の訴え】

Q15. 痛みがあるもの  
ある  
ない  
不明

Q17. 義歯紛失や  
義歯破折  
ある  
ない  
不明

Q19. 食事などで  
不自由な者  
ある  
ない  
不明

Q16. 上記ある場合の  
人数

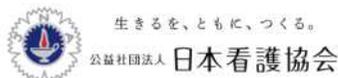
Q18. 上記ある場合の  
人数

Q20. 上記ある場合の  
人数

Q21. 閉鎖申請

Q22. メモ

Q23. 緊急事項



公益社団法人 日本栄養士会



# 災害時の歯科保健医療の課題

## 個人の口腔衛生管理環境が整わない

水、洗口所、口腔ケア用品、意欲  
病院や施設における環境が整わない  
水、口腔ケア用品、スタッフ  
口腔機能が維持しにくくなる  
運動量、会話量

## 歯科保健提供体制の縮小・崩壊

自治体(保健所・保健センター)の体制  
業務委託先の体制  
(移動困難による参加困難)  
口腔健康管理が困難

## 歯科医療提供体制の縮小・崩壊

歯科診療所の稼働  
(移動困難による通院困難)

# 日本災害歯科保健医療連絡協議会 ※平成27年4月設置

### <目的>

大規模震災後の避難所・仮設住宅、被災者等への歯科保健医療の提供は、(急性期から慢性期)に至るまで、様々な歯科関係職種 **継続的な支援**が必要である。

そのため、日本歯科医師会主導の下、**歯科関係団体同士の連携**や災害対応に関する**認識の共通化**を図るとともに、各歯科団体独自の行動計画等の**情報集約**や**共有**を促し、有事に際して**国や都道府県との連携調整**を行い、被災地の歯科医療救護や被災者の歯科支援活動を**迅速に効率よく**行うべく、協議していく。

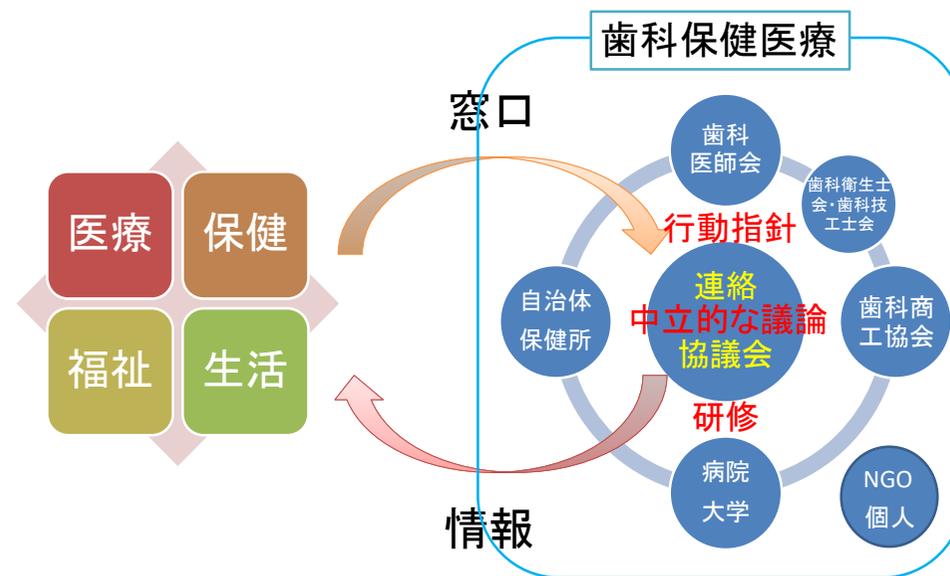
### <参画団体>

- ①日本歯科医師会
- ②日本歯科医学会
- ③日本私立歯科大学協会
- ④国立大学歯学部長・歯学部附属病院長会議
- ⑤全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議
- ⑥日本病院歯科口腔外科協議会
- ⑦日本歯科衛生士会
- ⑧日本歯科技工士会
- ⑨全国行政歯科技術職連絡会
- ⑩日本歯科商工協会

※オブザーバー:内閣府、厚生労働省、日本医師会(JMAT関係者)、防衛省ほか

# 日本災害歯科保健医療連絡協議会

2015年4月～



## 行動指針



## 共通書式



## 災害歯科保健医療 標準テキスト



## JDAT 活動要領



# JDAT (Japan Dental Alliance Team : 日本災害歯科支援チーム)

(下線、太字は追記)

## 【目的・趣旨】 (抜粋)

JDAT (Japan Dental Alliance Team : 日本災害歯科支援チーム) は、災害発生後おおむね 72 時間以降に地域歯科保健医療専門職により行われる、避難所等における応急歯科診療や口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を支援することを通じて被災者の健康を守り、地域歯科医療の復旧を支援すること等を目的としている。

大規模災害時には、公益社団法人日本歯科医師会 (以下、「日本歯科医師会」という。) が基幹事務局となり組織する日本災害歯科保健医療連絡協議会 (以下、「連絡協議会」という。) として、被災地域の都道府県の派遣要請を踏まえた厚生労働省からの要請に基づき JDAT を派遣し、被災地域に人的支援や物資の支援等を行う。

JDAT活動要領2025年3月(第2版) [https://www.jda.or.jp/dentist/disaster/pdf/JDAT\\_v02.pdf](https://www.jda.or.jp/dentist/disaster/pdf/JDAT_v02.pdf)

## 災害時の歯科の活動

### 応急歯科診療



### 口腔ケア



### 応急歯科診療

### 歯科保健活動

(口腔清掃の啓発・指導 / 口腔ケア / 口腔機能・健康管理)



- JDAT (日本災害歯科支援チーム)は、歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士などによるチームです。
- 避難所や高齢者施設等において、応急歯科治療や口腔衛生の確保・口腔機能の維持をサポートします。



#### 歯科相談 応急歯科治療

近隣の歯科診療所が再開するまでの間、痛みをとる、食べやすくする、などの応急治療を行います。

- 歯が痛い、口内炎ができた
- 入れ歯が痛い、ゆるい
- 歯の詰め物がとれた
- 食事が食べにくい、むせる



#### 歯科保健活動

歯や口のお困りごとを確認し、災害時の生活における工夫の仕方をおひとりおひとりの状態にあわせてご紹介・ご説明し、必要な歯みがき用品をご提供します。災害時のお口のケアが、肺炎などのからだの病気を予防することなども、あわせてお伝えします。

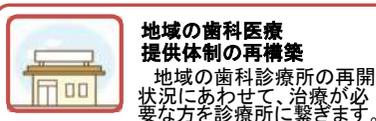
- お水が少ない時の歯みがきの工夫
- お口が乾きやすい時のマッサージ方法



#### 【集団】 お口の健康づくり

皆さんが集まりの場所で、歯や口からの健康の保ち方をご説明したり、お口の体操をしたりします。

- お口の体操
- 歯や口と健康 講和



#### 地域の歯科医療 提供体制の再構築

地域の歯科診療所の再開状況にあわせて、治療が必要な方を診療所に繋ぎます。

これらの支援を通じて、被災した地域が日常を取り戻すためのお手伝いをさせていただきます。歯や口に関することで、お困りのことやご希望がありましたら、遠慮なくご相談ください。歯みがき用品の提供を含め、全て無料です。

<連絡先> \*\*歯科医師会 \*\*\*-\*\*\*-\*\*\*

# JDAT チーム構成・期間のイメージ

## 【構成(例)】

歯科診療所休診時期(活動開始時)

歯科医療救護チーム  
 歯科医師2、事務職1  
 歯科医師2、歯科衛生士1、歯科技工士1



歯科診療所再開時期



歯科保健支援チーム  
 歯科医師2、歯科衛生士2

歯科保健支援チーム  
 歯科医師1、歯科衛生士2~3

【期間(例)】 4日間程度/チーム

月	火	水	木	金	土	日
	チームA		引継		チームB	引継
		チームC	引継		チームD	引継

© 2024 DPHD

# 口腔健康管理/口腔機能管理

清潔を保って  
 疾病予防!

## 口腔健康/機能管理

口腔ケア 歯科治療 口腔体操

しっかり噛んで  
 飲み込める!

### 口腔内細菌 増殖予防

歯科疾患の予防

口腔内の感染症の予防

### 唾液分泌量/筋力維持

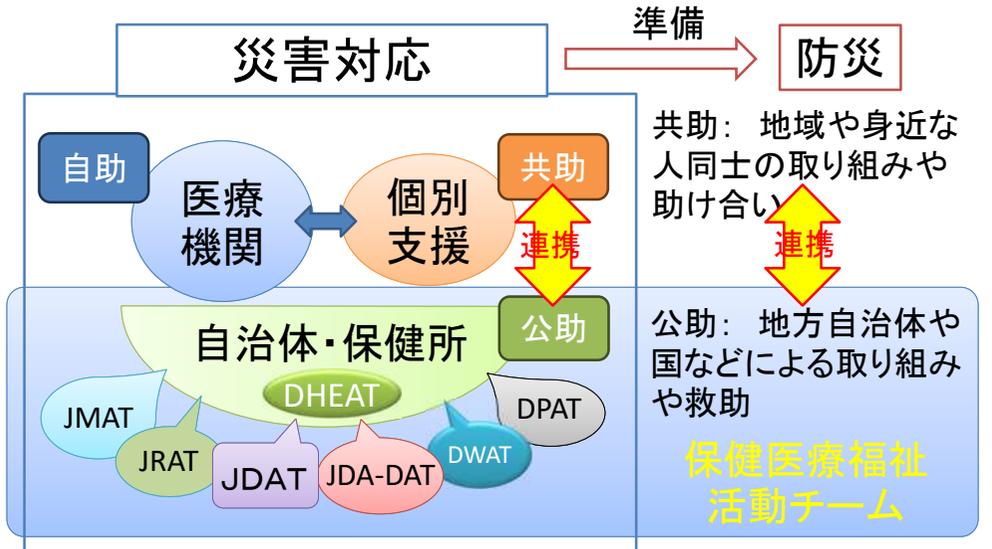
適切な咀嚼/摂食/嚥下  
 機能維持

(適切な栄養摂取可能な状態)

## 肺炎/続発症予防・適切な栄養摂取

【寄稿】能登半島地震による被災者の口腔への影響と、地域で連携した「食べる」支援の継続  
 2025.04.08 医学界新聞: 第3572号, [https://www.igaku-shoin.co.jp/paper/archive/y2025/3572\\_05](https://www.igaku-shoin.co.jp/paper/archive/y2025/3572_05)

# 災害保健医療支援における関係者



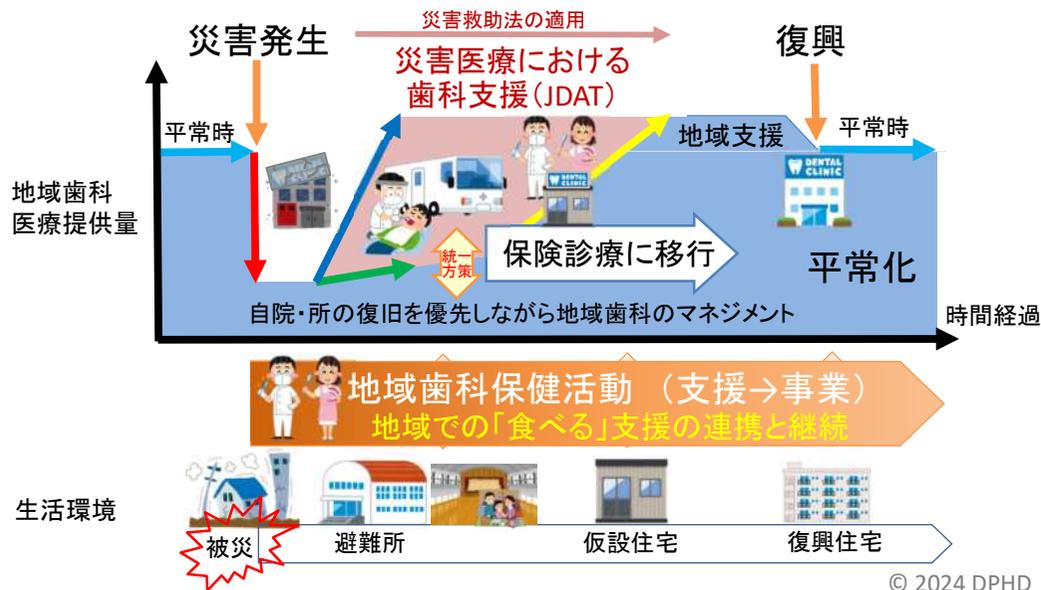
支援: 共助や公助では足りない部分も含め、外部から補い支えるもの

# 歯科保健医療における時間経過ごとの問題点と活動

保健医療活動におけるフェーズ	0 初動体制の確立	1 緊急対策	2 応急対策 (避難所対策中心)	3 応急対策 (仮設住宅入居まで)
時期(目安)	発災~24時間	24~72時間以内	4日目~1.2か月?	1.2か月?~
歯科的 問題点	●口腔衛生用品の不足 ●うがい水と洗面所の不足 ●口腔衛生状態の悪化 ●義歯の清掃不良	●口腔衛生用品の不足 ●うがい水と洗面所の不足 ●口腔衛生状態の悪化 ●義歯の清掃不良	●口腔衛生用品の不足 ●うがい水と洗面所の不足 ●口腔衛生状態の悪化 ●義歯の清掃不良	●口腔衛生用品の不足 ●うがい水と洗面所の不足 ●口腔衛生状態の悪化 ●義歯の清掃不良
	●口腔領域の外傷 ●義歯紛失・破損 ●歯肉炎や粘膜炎 ●口腔の乾燥	●口腔領域の外傷 ●義歯紛失・破損 ●歯肉炎や粘膜炎 ●口腔の乾燥	●義歯不適合・義歯性潰瘍 ●歯肉炎や粘膜炎 ●口腔の乾燥 ●食べる機能の低下	●食べる機能の低下
	●医療提供	●歯科医療・治療の確保 ●口腔ケア・介助の確保	●歯科医療・治療の確保 ●口腔ケア・介助の確保	●歯科医療・治療の確保 ●口腔ケア・介助の確保
歯科保健 医療活動	●口腔衛生用品の提供 ●口腔清掃の環境整備	●口腔衛生用品の提供、説明 ●口腔清掃の環境整備	●口腔衛生用品の提供、説明 ●口腔清掃の環境整備	●口腔ケアの啓発 ●口腔機能の向上訓練 ●歯科健康相談、指導 ●食形態の確認・支援
	●疾患・状態	●口腔ケアの啓発	●口腔ケアの啓発 ●口腔機能の向上訓練 ●歯科健康相談、指導 ●食形態の確認・支援	●口腔ケアの啓発 ●口腔機能の向上訓練 ●歯科健康相談、指導
	●(応急歯科診療) 医療提供	●応急歯科診療 ●口腔ケア	●応急歯科診療 ●口腔ケア	●応急歯科診療の支援 ●口腔ケアの支援

歯科の新常識「災害時の歯科活動」, LION Dent.File vol.57, 2025May より改変  
 日本災害時公衆衛生歯科研究会HPに転載許可を得て転載 <https://jsdphd.umin.jp/forcitizens.html>

# 支援活動の移行 (災害医療→保険医療, 支援活動→地域事業)



「従業員のほとんどは家が壊れていたりとか、まともな状態で生活はしていません。この医院も含めて水道も来ていないところが多く、そうした中で一生懸命自分の職務を果たそうとしてくれています。本当に助かっています」



「とにかく今この状況で患者さんを診させていただいているのは責任感というか、私だけじゃなくほかの医院もそうやって動いていると思います。やっぱりこういう仕事ですので、困っている人が1人でもいるのであれば無理やりにでも開院するっていうのが正しい選択だと思ってやっております」

「無理やりにでも開院」断水の中、給水支援で歯科医院が再開  
NHK 2024年2月26日 19時16分

「詰め物が外れた」「歯が痛いから診てほしい」。1月下旬に一部再開した輪島市の笹谷歯科には連日、患者数人が来院。治療途中で市外に避難した患者の診療相談にも電話で対応する。

笹谷俊郎(ささに・としろう)院長(43)は地震発生以降、市内の歯科医らと県内外から派遣されている「災害歯科支援チーム(JDAT)」の活動に同行し、避難所を巡回して診療に携わった。断水の影響で歯磨きが不十分となったり、入れ歯の掃除ができなくなったりするケースが多発。感染症の他、口腔内の細菌繁殖が主な原因とされる「誤嚥(ごえん)性肺炎」のリスクが高まり、災害関連死につながりかねない。

医院の建物は、地震による損壊を免れていた。笹谷さんは「口腔内の健康を守るのが歯科の役割。地域医療に貢献したい」との思いから、診療の再開に踏み切った。配給された水で治療に必要な水をまかなっている。



断水の輪島で歯科医奮闘 病気予防、口腔ケア重要  
共同通信社 2024年2月26日(月)

## 県外JDATの派遣先市町村と派遣チーム数(127)



- 1月18日 県外JDAT派遣開始
- 3月10日 県外JDATを北陸3県のみに限局
- 3月20日 県外JDAT派遣終了

## 県外JDATの派遣日数

派遣日数	チーム数
1	34
2	7
3	21
4	43
5	15
6	3
7	3
8	1

- 1チームは、3市町村で活動
- 派遣日数はまちまちで、隣県からの日帰りでの派遣もあった

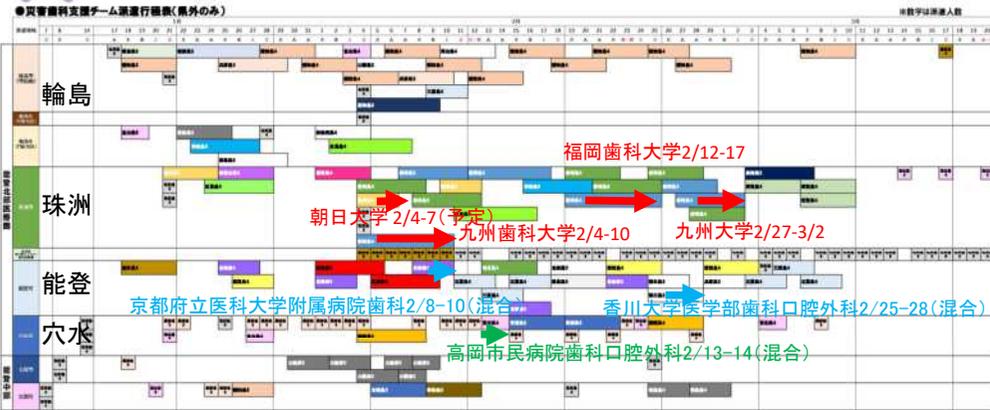
## 県内JDATによる活動

- 歯科診療車による仮設診療所(珠洲市、2月4日～4月27日)
- 1.5次避難所巡回歯科保健医療活動(1月19日～4月20日)

※ 県内JDATには県内医大歯科や病院歯科も参加



## 県外JDAT 派遣先別一覧



派遣元 派遣期間	チーム数 (のべ)	人数 (のべ)	職種の内訳(のべ)					派遣期間	活動期間	派遣期間 全日数	活動期間 全日数
			歯科 医師	歯科 衛生士	歯科 技工士	事務職	その他				
県内+県外 1/7~4/27	363	1,322	803	459	12	45	3	県外のみ 1/18 ~3/20	1/19 ~3/20	405 (100%)	253.5 (63%)
県外のみ 1/18~3/20	127	482	273	149	12	45	3				
		100%	57%	31%	3%	9%	1%				

石川県歯科医師会  
Ishikawa Dental Association

トップページ HOME インフォメーション information 石川県歯科医師会 site 石川県歯科医師会 adetail

トピックス

災害歯科支援チームの活動「珠洲市 道の駅すずなりに臨時歯科診療所すずなりを開設」

最終日：2014年3月1日 | 最終更新日時：2014年3月1日 | カテゴリ：プレスリリース/活動報告



石川県歯科医師会の災害歯科支援チーム「石川県JDAT」は、2月5日より福井県歯科医師会の協力を得て、珠洲市道の駅すずなりに「臨時歯科診療所すずなり」を開設しました。これは福井県歯が所有している移動式の歯科検診車の提供を受け、それを臨時診療所として設置したものです。

2月10日までは福井県JDATに診療を行っていただき、2月11日からは石川県JDATが引き継いで診療を行っています。石川県JDATの診療体制は、県歯会員、および石川県口腔保健医療センターの他、金沢大学、金沢医科大学、金沢医療センター、能登総合病院からご協力により、整えており、2月5日から2月11日まで118名が受診されました。

診療内容は、補綴物脱離、義歯破折への対応が多く、炎症性疾患への対応や、根管治療、抜歯、充填処置なども実施しています。

石川県歯科医師会  
Ishikawa Dental Association

「臨時歯科診療所すずなり」の2月の活動報告

最終日：2014年3月4日 | 最終更新日時：2014年3月1日 | カテゴリ：プレスリリース/活動報告

石川県JDATの「臨時歯科診療所すずなり」における2月の活動報告です。既報の通り2月5日より福井県歯科医師会が所有する移動式の歯科検診車の貸与を受けて「道の駅すずなり」に臨時の歯科診療所として活動しております。

2月は計22日間、40名の歯科医師および61名の歯科衛生士(いずれも延べ人数)が診療に携わり、延べ320名の患者様が受診されました。今のところ3月末まで診療を継続する予定ですが、近隣の歯科医院の診療再開状況によっては、予定変更となる場合もあります。

石川県歯科医師会  
Ishikawa Dental Association

「臨時歯科診療所すずなり」の3月の活動報告

最終日：2014年4月4日 | 最終更新日時：2014年3月1日 | カテゴリ：プレスリリース/活動報告

石川県JDATの「臨時歯科診療所すずなり」における3月の活動報告です。既報の通り2月5日より福井県歯科医師会が所有する移動式の歯科検診車の貸与を受けて「道の駅すずなり」に臨時の歯科診療所として活動しております。

3月は計23日間、46名の歯科医師および31名の歯科衛生士(いずれも延べ人数)が診療に携わり、延べ368名の患者様が受診されました。今のところ4月末まで診療を継続する予定ですが、近隣の歯科医院の診療再開状況によっては、予定変更となる場合もあります。

石川県歯科医師会  
Ishikawa Dental Association

「臨時歯科診療所すずなり」の4月の活動報告

最終日：2014年5月1日 | 最終更新日時：2014年4月1日 | カテゴリ：プレスリリース/活動報告

石川県JDATの「臨時歯科診療所すずなり」における4月の活動報告です。既報の通り2月5日より福井県歯科医師会が所有する移動式の歯科検診車の貸与を受けて「道の駅すずなり」に臨時の歯科診療所として活動しております。

4月は計18日間、35名の歯科医師および20名の歯科衛生士(いずれも延べ人数)が診療に携わり、延べ282名の患者様が受診されました。4月27日(土)をもって診療所は終了となりました。



# 令和6年能登半島地震



避難所における歯科医療救護



避難所における歯科保健活動(個別)

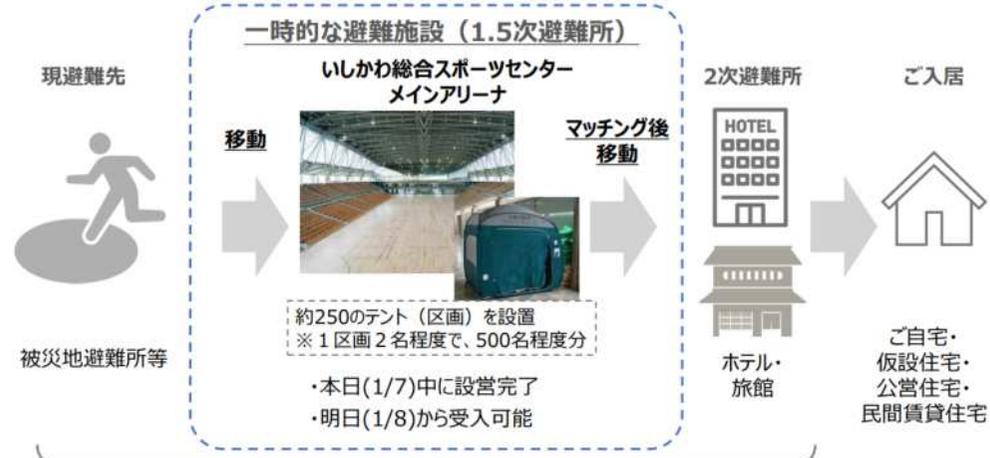


歯科診療所が再開できていない市町村における仮設歯科診療所



避難所における歯科保健活動(集団)

## 被災地からの避難(2次避難)について



※避難者の健康管理については、医療・福祉スタッフ(医師、看護師等)と連携して対応

災害対策本部員会議 第14回(1月7日)会議資料

石川県歯科医師会が県民の皆様へのお口の健康の保持・増進に役立てていただくために、様々な活動を行っております。



石川県歯科医師会  
会員専用ページ

トップページ  
HOME

インフォメーション  
Information

石川県歯科医師会  
ida

石川県歯科医療専門学校  
school

口腔保健医療センター  
center

### トピックス

HOME > トピックス > アレスアリーナ活動報告 > 災害歯科支援チームの活動「要介護高齢者エリアへの歯科保健医療支援」

### 災害歯科支援チームの活動「要介護高齢者エリアへの歯科保健医療支援」

投稿日: 2024年1月21日 | 最終更新日時: 2024年6月10日 | カテゴリ: アレスアリーナ活動報告

1月20日(土)、21日(日)の2日間、1.5次避難所であるいしかわ総合スポーツセンターの要介護高齢者エリア(マルチパーパス)への歯科保健医療支援を実施しました。

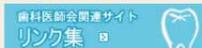
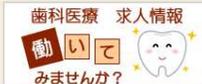
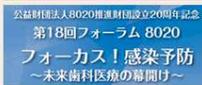
そのうち、20日は石川県口腔保健医療センターより歯科衛生士2名を派遣し、入所者28名に対して口腔ケアを実施。また21日は口腔保健医療センター歯科医師2名、歯科衛生士2名、石川県歯科医師会より歯科医師2名を派遣し、入所者29名に対して口腔ケアを行いました。

同施設のサブアリーナおよびメインアリーナにおいては、エリア責任者の許可の下、「避難生活でのお口のケアのご案内」のポスターを随所に掲示し、口腔ケアの啓発を行いました。サブアリーナの責任者(DMAT医師)からは、「現在、サブアリーナでは要介護高齢者の避難者が増えています。今後はこちら側でも口腔ケアをお願いしたい。」との申し出もありました。



ポスターを掲示

#### インフォメーション



## いしかわ総合スポーツセンター(1.5次避難所)及び産業展示館での歯科保健活動

1月19日～4月20日

曜日・時間	担当	メインアリーナ・産業展示館(ほぼ高齢者)	サブアリーナ(ほぼ自立)	マルチパーパスルーム(介護度高い人)
月曜日 12:30～	固定		(口腔ケア)	口腔ケア
火曜日	なし			
水曜日 14時～	金沢市歯	巡回	巡回	口腔ケア
木曜日 14時～	金沢市歯	巡回	巡回	口腔ケア
金曜日 12:30～	固定		(口腔ケア)	口腔ケア
土曜日 14時～	金沢市歯+口腔保健センター	巡回		口腔ケア
日曜日 9:30～	金沢市歯+口腔保健センター	巡回		口腔ケア



## 地域の歯科における防災

- 自分たちの助け合いの体制
- 足りないところは、支援を活用する体制
- 受援＝外部からの支援を活用する方法論
- そのためにはまず、支援の仕組み(メニュー)を知る必要がある
- 更には、欲しいものを正確にオーダーする必要がある

## 希望する支援を受けるためには

- 支援の内容や仕組みを知っている必要がある
- どんな内容で、どのくらいの量で、どのタイミングで来てもらいたいのか、きちんと条件を出さなければ、「欲しい」ものは来ない
- ならば、自分の地区であれば、いくつかの被災パターンごとに、どのような要請をするのがよさそうか、検討しておいたほうがよさそう

## 災害...だけの対策？

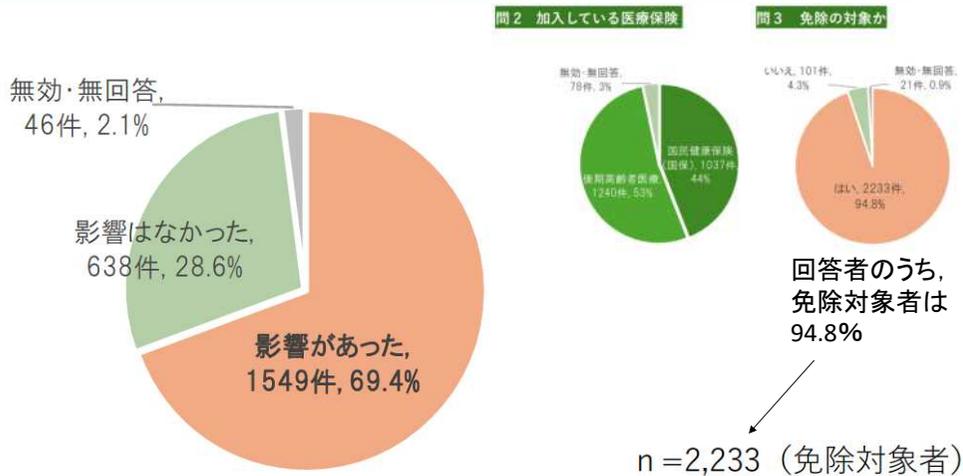
- 災害なんて、滅多に来ない
- 基本はニーズとリソースのバランスの欠如
- つまり、医療提供体制の確保の延長でしかない
- それを考えるにあたっては
  - 人口減少
  - 医療過疎

## 何ができるのか？

- 個人では、多分、何もできない
- コミュニティでは、何かはできる
- ただ、結局は決定するのは、霞が関にいる、もしくは、霞が関を見ている、政治家だけ

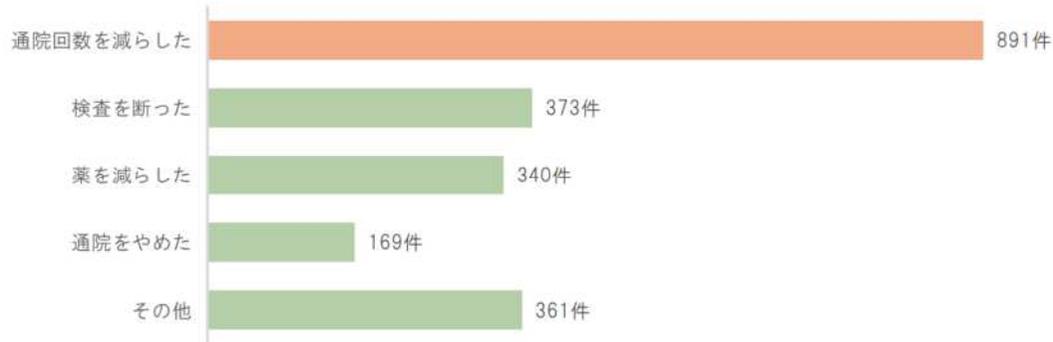
調査期間: 2025年9月1日～11月30日  
 対象者: 国保・後期高齢者医療の加入者  
 回答方法: ハガキ又はオンラインより回答  
 回答数: 2,355件(ハガキ2,296件、オンライン59件)  
 ハガキ配布枚数: 23,170枚

### 問4 医療費の免除終了後、通院や診療内容に影響があったか



国保・後期高齢者医療の窓口負担免除終了に関する受診実態調査(最終報告)  
<https://ishikawahokeni.jp/能登半島地震医療費免除終了の影響受診抑制が現/>

### 問5 免除終了後、通院にどのような影響があったか(複数回答可)



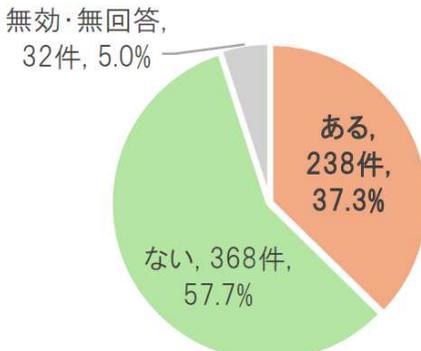
n = 1,549 (問4で免除終了後、通院や診療内容に「影響があった」と回答した人)

国保・後期高齢者医療の窓口負担免除終了に関する受診実態調査(最終報告)  
<https://ishikawahokeni.jp/能登半島地震医療費免除終了の影響受診抑制が現/>

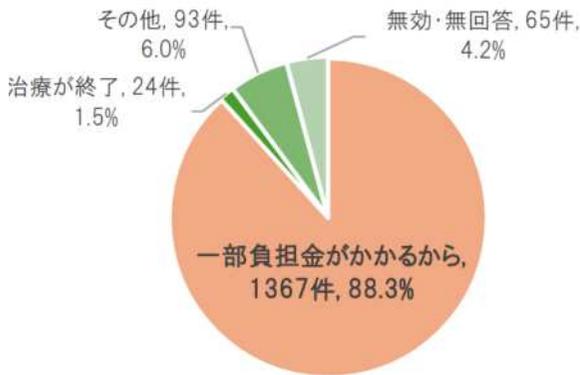
### 問4 医療費の免除終了後、通院や診療内容に影響があったか



### 問7 医療費の窓口負担を払うため、生活に影響はあったか



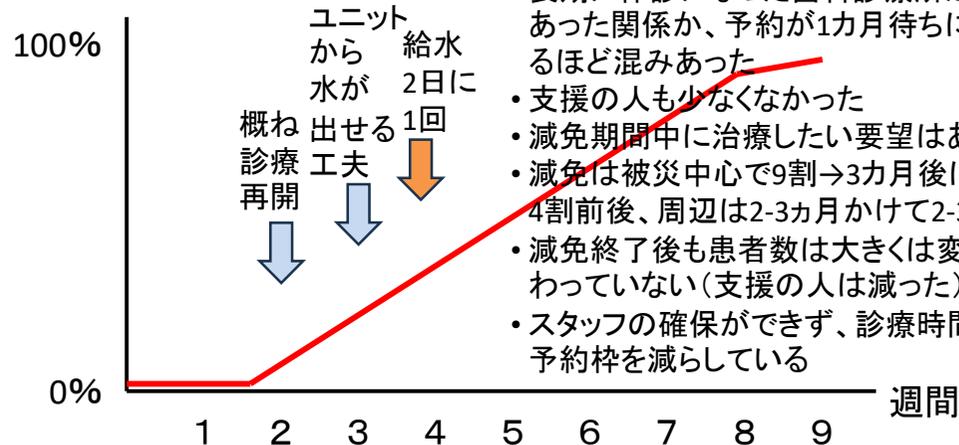
### 問6 影響の理由は



国保・後期高齢者医療の窓口負担免除終了に関する受診実態調査(最終報告)  
<https://ishikawahokeni.jp/能登半島地震医療費免除終了の影響受診抑制が現/>

## 被災地において歯科診療を継続したら、患者は来るのか？

※複数の歯科診療所の実績からのイメージ



- ・「交通」「情報」等の環境因子も大きい
- ・元に戻った感じまでは半年
- ・長期に休診になった歯科診療所があった関係か、予約が1カ月待ちになるほど混みあった
- ・支援の人も少なくなかった
- ・減免期間中に治療したい要望はあり
- ・減免は被災中心で9割→3カ月後には4割前後、周辺は2-3カ月かけて2-3割
- ・減免終了後も患者数は大きくは変わっていない(支援の人は減った)
- ・スタッフの確保ができず、診療時間や予約枠を減らしている

# 災害後の厚生労働省からの通知

- 1月1日 **被保険者証等の提示等**
  - 氏名、生年月日、連絡先(電話番号等)、住所(及び事業所名、組合名)を申し立てることにより、受診できる取扱いとする
- 1月1日 当該避難者等に係る診療報酬等の請求、**一部負担金免除**
  - 1月9日 詳細再通知
- 1月2日 **保険医療機関等の建物が全半壊した場合の取扱い**
  - 場所的近接性及び診療体制等から保険医療機関等としての継続性が認められる場合には、当該診療等を保険診療として取り扱って差し支えない
- 1月10日 保険者に一部負担金等の徴収猶予(減免) 要請
- 1月11日 一部負担金等の免除額、特別調整交付金にて財政支援を行う予定
- 1月17日 保険料(税)の減免に対する財政支援の基準等
- 1月19日 **被災に伴う巡回診療の医療法上の取扱い**
  - 1 被災地の医療提供体制を確保するため、巡回診療を行う場合は、「医療法の運用上特別の処置を講じてその実施の円滑化をはかることが適当であると考えられる」場合に該当するため、取り扱って差し支えない
  - 2 「実施計画」は、適切な時期に事後的に行うこととして差し支えない
  - 3 巡回診療通知に記載の回数・日数を超える回数・日数での運用については、医療提供の機会を確保する必要性が高い状況にある場合に、一定の期間の措置として、認めることとして差し支えない

# 能登半島地震の被災者が入る災害公営住宅、家賃を3年間無償に…経済的負担を軽減

2026/1/10(土) 23:18配信 読売新聞

石川県の馳知事は8日、能登半島地震などの被災者が入る災害公営住宅(復興公営住宅)の家賃を3年間無償化すると明らかにした。家屋を失った被災者の経済的負担の軽減が目的で、市町村が整備・管理する災害公営住宅の家賃を都道府県が助成する取り組みは全国初という。

県によると、災害公営住宅は9市町に計2986戸建設される予定で、仮設住宅入居者の約3割が転居先に希望している。県は、復旧の進捗(しんちよく)や財政状況で自治体間格差が生じるおそれがあるとして、市町に対する一律の支援を決めた。

事業費は新年度当初予算案に盛り込まれる見通しで、国からの地方交付金や復興基金を活用するという。

馳氏は8日、県庁で記者団の取材に応じ、「自立が困難な被災者に対しては、市町と連携して県が支えていく姿勢が必要だ」と述べた。

1/11

このニュースを見た時は唖然としました。私は準半壊でしたが、ハウスメーカーや大工の方々には半壊以上の被害があると言われました。それでも、**再建するためにローンを組み、皆さんから頂いた義援金で今では家に住むことが出ています。しかしながら半壊以上で、解体し満額貰えたくさんの補助、恩恵がある方々に対してさらに3年間無償と言うのは同じ被災者として疑問に感じます。**再建するために、頂いた義援金やその他諸々の物は何なんですか？これが、準半壊の壁なんじゃないかな。

1/9

私は、**自宅避難者には全くと言って支援がない珠洲市で歯を食い縛って、自力で頑張ってきました。**

これまで、**仮設住宅居住者には手厚い支援が行われ、さらに「自立を促す」と言いながら復興公営住宅の家賃は全額補助のばら撒き政策。**一方で、**自宅避難者には何の政策もない。**

**これは自立支援ではない。**選挙を見据えたらばら撒きしか見えません。

1/9

おっしゃる事、大変よくわかります。

**家が無事な人ってよほどが耐震構造(新築であれ改修であれ)がなされて家が余程です。**

これって、**みんな「自費」。**もちろん、そうしたかったからそうしたわけですけども。

住めるけどノーマージではないです。多少の傾き、外壁、壁紙の割れ等あります。これ、**修理するのほぼ自費。**

**ところが、耐震構造無しに家に住み続け…の結果で全部寄付や義援金、税金に助けてって…**

ただ、地盤の関係か…比較的新しくても解体のになった方もいらっしやるそうではそれは本当に気の毒です。

そのうち、仮設の住人しかいなくなるのでは。は、大げさかもしれませんが、そうなったとき、余程の納税義務者はこの地にはいないでしょうね。

1/9

「自宅避難したくても家が倒壊して住めない人が仮設住宅…」というわけではありませんでした。

**家は無事でも、罹災証明で半壊以上なら仮設住宅を借りれます。仮設住宅を借りて倉庫替わりに使って、家に住んでいる人…半壊の家を高額な家賃で公費解体業者に貸し出して、仮設住宅に住んで利益を上げる人…**

仮設住宅をセコンドハウスみたいに利用している人…子どもや孫が遊びに帰って来た時に泊めるための場所に仮設住宅を使っている人…

などなど、やりたい放題の状況もあったりします。**自宅をなんとか頑張って、自己資金で補修して住める状況に自力復帰している人もいます中**で、このような人がいる状況です。支援することも必要ですが、

支援することで、支援に依存して、自立できなくなる人もいます。優しさも必要ですが、時には厳しさも必要だと思っています。

1/9

3年分って言うけど**公営住宅の家賃見たら、とんでもなくてみんな入れない。**家族いる家庭、3LDKで7万超えます。数年後は10万になると。**高過ぎてみんな諦めてます。**

## 令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応の在り方について

### 半島特性などによる災害対応上の課題等

#### ①被災地の状況把握の困難性

- ・ 発災時刻が日没に近かったこともあり、航空機等による映像からは建物倒壊に困難があった。
- ・ 観測機器の被災により津波や河川水位の監視ができなくなる状況が生じた。

#### ②被災地への進入・活動の困難性

- ・ 三方を海に囲まれた半島における山がちな地形等の制約から、被災地へまた、地震による地盤の隆起により、海路からの進入についても制約を受け道路閉鎖をはじめとするインフラやライフラインの復旧作業等に困難な状況があった。

#### ③過疎地域かつ高齢者等の要配慮者が多数存在

- ・ 高齢化が進んだ地域での災害であり、避難生活の長期化に伴い、高齢者被災者の命と健康を守るため、ホテル・旅館等への2次避難を行った(属)
- ・ 地形的特徴も相まって、多数の孤立集落が発生した。

#### ④被災地支援活動拠点等の確保困難性

- ・ 宿泊施設等の地域資源が限定的であったことに加え、それら施設の多くが
- ・ 発災当初は、金沢等の被災地から距離のある地域に拠点を置くこととなりボランティアの受け入れにも制限を設けることとなった。

#### ⑤積雪寒冷対策の必要性

- ・ 厳寒期の避難生活を支えるため、寒さ対策として、プッシュ型支援により

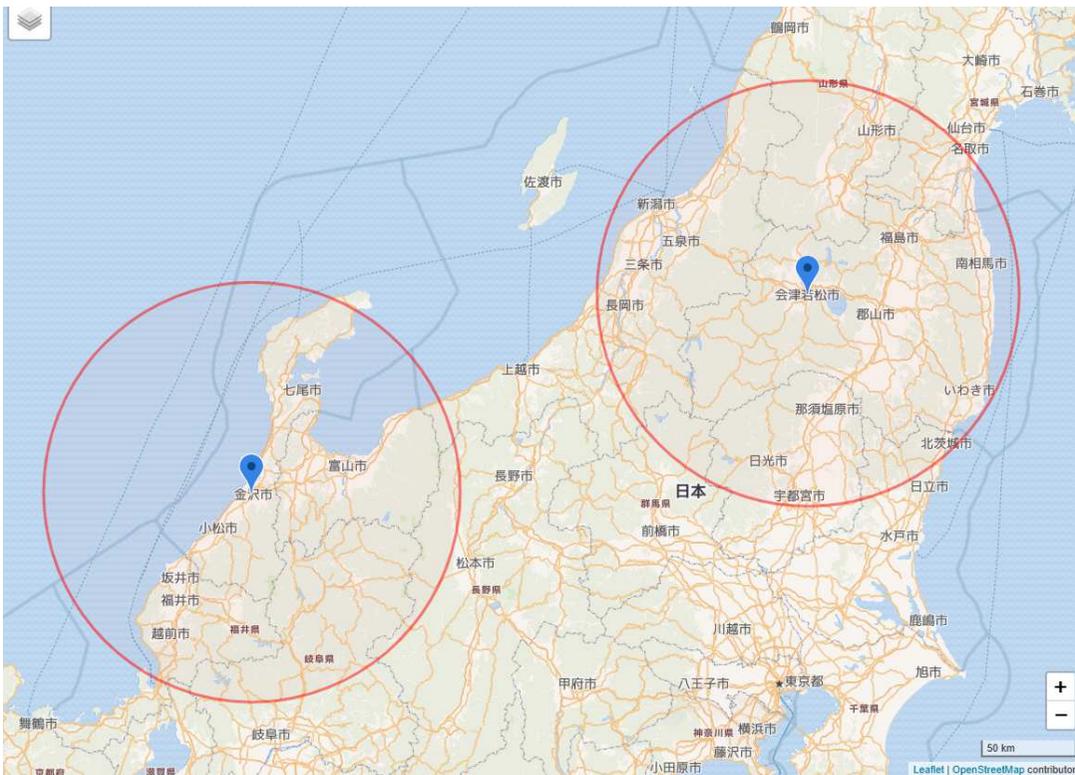
#### ⑥インフラ・ライフラインの復旧に時間を要したこと

- ・ 断水や停電が発生し、避難生活が長期化したほか、風呂や洗濯等の生活
- ・ インフラ・ライフラインの復旧の遅れを受けて、多様なニーズを踏まえた、また
- ・ 避難生活が長期化し被災者のニーズが多様化する中で、NPO等の専門支援が実施されるなど、被災者支援の充実が図られた。

「大規模地震防災対策推進検討会(第10回)令和6年1月10日資料2「大規模地震防災対策に関する最近の動きについて」<https://www.bousai.go.jp/jishin/pdf/r7shiryoz.pdf>

# 特徴？課題？

- 宿舎の確保、交通手段と時間
- 現地拠点、現地拠点を回す人材、会議に出る人材
- 支援チームの派遣期間、特性
- 民間支援チームとの連携、役割分担



## 市町村におけるJDATのコーディネート

市町村 災害対策本部

保健医療福祉調整本部

市町村職員 supported by 保健所/DHEAT

※ JDATは、地域に残る歯科医療職に繋ぎ、地域の歯科保健医療提供体制を再構築するための作業を実施するためのチーム

市町村の災害医療  
コーディネーターなどの医療職

保健医療活動チーム

DMAT、JMAT、日赤救護班、  
国立病院機構、AMAT、JDAT、  
薬剤師チーム、看護師チーム、  
保健師チーム、管理栄養士  
チーム、JDA-DAT、DPAT、JRAT、  
その他

- 歯科としては地域歯科医師会の担当者？(市町村ごとに)
- 地域の病院医療職？(歯科口腔外科？耳鼻科？NST？)、在宅医療(プライマリヘルス)？、他？
- 地域の歯科職は復旧・再建しながら、情報共有と方向性の意見を



# JDAT チーム構成・期間のイメージ

## 【構成(例)】

歯科診療所休診時期(活動開始時)

### 歯科医療救護チーム

歯科医師2、事務職1  
歯科医師2、歯科衛生士1、歯科技工士1



歯科診療所再開時期



### 歯科保健支援チーム

歯科医師2、歯科衛生士2

### 歯科保健支援チーム

歯科医師1、歯科衛生士2~3

## 【期間(例)】 4日間程度/チーム

月	火	水	木	金	土	日
	チームA		引継		チームB	引継
	チームC		引継		チームD	引継

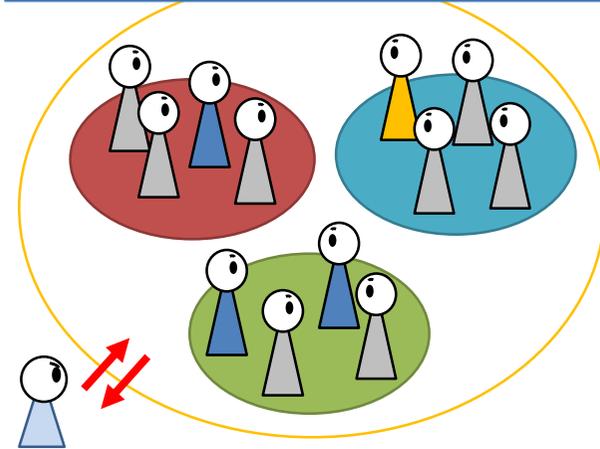
© 2024 DPHD

# JDAT 日本災害歯科支援チーム

※ 各県5~10チーム(基本は保健所単位ごとに1チーム)配備

○×市 災害対策本部 参集歯科チーム

他地域へ派遣



アドバンス研修会修了者  
✓ 地区本部に1人以上  
✓ 外部歯科支援チームリーダーとなれる人

標準(体制)研修会修了者  
✓ チームに1人以上  
✓ チームメンバーの要となる人

基礎研修会修了者  
(派遣決定後でも受講可)  
✓ チームメンバー

現地災害歯科コーディネーター  
(現地支援活動コーディネーター)

※職能団体や組織における災害対応研修は受講していることが望ましい

© 2025 DPHD

## 災害時の歯科の活動

### 応急歯科診療



### 口腔ケア



### 応急歯科診療

### 歯科保健活動

(口腔清掃の啓発・指導/口腔ケア/口腔機能・健康管理)

## 能登半島地震における 歯科専門職による支援

- 県内のJDAT
  - 被災市町村
  - 1.5次避難所・2次避難所
- 県外のJDAT
  - 被災市町村
- 自治体職員の歯科専門職
  - JDATチームの一員
  - DHEATの一員(本部:市町村、県庁、1.5次避難所)
- 民間のボランティア(共助)
  - 在宅医療連合学会等からの声掛けも含めて、ボランティア団体による「ケア」への歯科専門職としての参加
  - 歯科医師個人への支援

公助

共助



お近くの方々にも  
お伝えください  
配布等に  
許諾は

いつもの生活を  
取りもどす！



いつもの生活を  
続けられる  
準備をしよう！

熊本地震で被災された皆さまへ

いつもの生活を  
取りもどすための  
役立つ情報まとめ

政府からのお知らせ  
2016年4月28日発行  
2016年5月12日更新  
2016年5月18日更新

# 災害の「備え」チェックリスト



監修/内閣府政策統括官(防災担当)、内閣府男女共同参画局

## 非常用持ち出し袋 避難の際に持ち出すもの！

- 水
  - 食品  
(ご飯(アルファ米など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど：最低3日分の用意)
  - 防災用ヘルメット・防災ずきん
  - 衣類・下着
  - レインウェア
  - 紐なしのズック靴
  - 懐中電灯(※手動充電式が便利)
  - 軍手
  - 洗面用具
  - 歯ブラシ・歯磨き粉
  - タオル
  - ペン・ノート
- 感染症対策にも有効です!!
- マスク
  - 手指消毒用アルコール

### 高齢者がいる家庭の備え

- 大人用紙パンツ
- 杖
- 補聴器
- 入れ歯
- 入れ歯用洗浄剤
- 男性用吸水パッド
- デリケートゾーンの洗浄剤
- 持病の薬
- お薬手帳のコピー

ほかにも、家庭で必要なものは日ごろから備えておきましょう

- 歯ブラシ→やわらかめ
- 歯間ブラシ
- デンタルフロス→糸ようじ
- 義歯用ケース→食品保存密封容器
- 液体ハミガキ(5年保存・1回分)



水が不要な口腔ケア用品



少ない水での入れ歯のケア



## うがいの不要な歯みがき剤



# + 洗面所

# BCP(事業継続計画)



自然災害や感染症など緊急事態が発生した際、重要な事業を継続させること、もし中断しても可能な限り短期間で復旧させるための方法や体制を示す計画

- ✓ 想定事象は災害だけではない(感染症やテロ、システム障害など)
- ✓ 「BCP」と「防災計画」は異なる
- ✓ 法律で義務づけられてはいないが、

影響が全国に及ぶことがあり重要性 高まる  
(介護事業所では、2024年4月からBCPが義務化)

あらゆる町に住む方々の生活を支えるインフラとなる。これがゲンキーの使命です。



### 経営理念

われわれは、熱意を持って日本国の国家と国民に信頼されるチェーンストアを創り、地域の人々の生活向上に貢献します。

### 六精神

- 一、商業を通じ、健康・文化・生活向上に寄与貢献する。
- 一、お客さまの立場に立って、正しい商いを続ける。
- 一、働く仲間は、和をもって親しくする。
- 一、日々力を尽くし、心の充実を得る。
- 一、やさしさと礼節ある行動を尊ぶ。
- 一、感謝の心であらゆる恩に報いる。



2024/1/11

元日はゲンキー全店にとって、1年で唯一の休業日。石川県輪島市中心部にある河井店の店長（当時）、長屋俊樹さん（38）は実家のある岐阜県関市に帰省せず、輪島の自宅で静かな正月を過ごしていた。大きな揺れで5階にある部屋の中はぐちゃぐちゃになり、1階駐車場の車は建物に挟まって動かなくなった。

大津波警報を受けて高り、建物内は危険なためや食料品、紙おむつなど本社との連絡は途絶える。何もせずにはいられ

### 「命に直結、

元日夜、ドラッグストア長の長屋俊樹さん（38）落ちた商品で床が埋められた」

すぐに商品を運び出しは輪島中学校で一夜を明す長屋さんだが、店が本翌2日朝、複数の従業員片付けた。「取り扱うのこういう時にこそ、やら停電でレジが使えず、に行けば、次々に押し寄これ100円、こっちはした。2日に営業した輪が外まで続いた。カッ

**停電でレジが使えず、正確な値段が分からない。その都度商品棚に値札を確認しに行けば、次々に押し寄せる客を寒空の下で待たせることになる。感覚を頼りに「これは100円、こっちは200円という具合で、お客さんに損させない値段」で販売した。2日に営業した輪島市内のドラッグストアはゲンキーだけで、3日は長蛇の列が外まで続いた。**

避難者であふれ返り、避難者に配る水があるのを知ってい



能登半島地震直後の1月2日から営業を再開させたゲンキー河井店の長屋俊樹店長=石川県輪島市のゲンキー河井店で

北陸発

## 天井崩落、従業員はガラスを割って店内に 奥能登のゲンキー全店が震災翌日に営業できた理由

中日新聞 2024年3月9日 05時05分 (3月9日 12時00分更新)

### 奥能登ブロック長兼河井店の長屋俊樹店長(38)

元日が休業で店内に誰もいなかったのは、不幸中の幸いで365分の1の奇跡。輪島市内の自宅で被災し、2日昼ごろに店を開けたが、今思えば元日の夜から営業すればよかった。どの店にも共通しているのは、住民も自分たちと同じように被災しているのだから「こういう時にこそ」との使命感で店を開けてくれたこと

生活必需品を求める地元住民らで長蛇の列を作ったゲンキー河井店=1月3日、輪島市河井町で

### 野々江店の市川智貴店長(22)

輪島市町野町の実家で被災し避難所生活を送っていた。上司との電話で2日から営業していると知り、「マジか、うそやろ」と思った。正直に「しんどい」と伝えたが、4日夕方店に行った。自分が店に着いた時ですら、洗剤の粉や酒の缶が床に散乱した状態だった



能登半島地震で大半の商業施設が臨時休業を余儀なくされる中、1月2日から予定通り営業した店があった。中部地方を中心に413店舗を展開するドラッグストア「ゲンキー」（本社・福井県坂井市）。それも奥能登4市町にある6店すべて。停電、断水、通信不通。何よりも従業員自身が被災者だった。あの時、従業員はどう動いたのか。

地震翌日から営業した奥能登のゲンキー6店

門前店の駒谷祥太店長(27)

元日に富山市の祖母宅に帰省中、テレビを見ていた家族から「これ、あなたの所じゃないの」と言われて被害を知った。2日から営業するため車で店に向かったが、石川県七尾市からは橋が崩れるなど「別世界」。迂回(うかい)せざるを得ずガソリンとの勝負だった

停電したドラッグストアで商品をライトで照らしながら選ぶ買い物客。レジが動かないので紙で購入品と金額をメモして、現金で支払っていた。店内には棚から落ちたままの品物もあった=1月4日、能登町のゲンキー内浦店で

### 「日常生活の支え」届く感謝の声

2日に営業したのは河井店だけではない。門前店の駒谷祥太店長（27）は、富山市の祖母宅に帰省中に地震に遭った。10人ほどの従業員の安否を確認し、すぐに約100キロ離れた店に車を走らせた。道路はあちこちで寸断され、迂回（うかい）しながら店に着いたのは日付が変わった午前2時ごろ。商品が散乱していたものの、パソコンは起動し、冷蔵庫と冷凍庫も動いていた。本社からの応援を得て開店にこぎ着けた。

3日からは午前9時～午後9時の通常営業を開始。地震直後は食料品などが購入できる地域で数少ない店だったため、駒谷さんは多くの客から「助かった」との声を聞いた。「店が地域の日常生活の支えになっている」と実感した。

野々江店（珠洲市）では、近くに住むアルバイトの女性が2日朝、非常口のガラスをハンマーで割って店に入った。天井が崩落して入り口がふさがっていたからだ。女性1人で店を開け、午後にはさらに数人のアルバイトが加わった。

**本当に『最強』なのは被災地に踏みとどまり、震災直後から地域貢献し続けてくれた全ての社員、従業員です**

5日ごろには物流も再開し、弁当なども棚に戻ったゲンキー。奥能登6店のブロック長を務めた長屋さんは、あの時を振り返って胸を張る。「本当に『最強』なのは被災地に踏みとどまり、震災直後から地域貢献し続けてくれた全ての社員、従業員です」

（山口哲人、佐久間博康、立石智保）

野町に、いしあか

# 最優先で守るべきものは？

## あなたの診療所への影響



設計・什器類の移動・転倒、耐震性の低い建物が倒壊、一部の従業員が負傷する。また交通機関の停止等により出勤できなくなる。



パソコン等の機械類が破損する。カルテ・デジタル画像等の重要データが復旧できなくなる。



医院が大破・破壊・浸水する。固定していない設備が転倒する。歯科材料や薬品が破損する。取引業者の被災によって材料や技工物が納品されない。



診療機器の破損や従業員の出勤率の低下により診療ができない。運転資金(給与や支払)・設備の復旧のため資金が必要となる。

# BCP 歯科診療所が守るべきものとは NHK

- 従業員の命と安全**
  - ✓ 従業員の安全確保「安全配慮義務」
    - ※従業員がいなければ事業継続難しい
    - スタッフ(とその家族を含む生活環境)を守る
- 歯科診療所の重要業務**
  - ✓ 歯科を通じて地域住民の健康を守ること
  - ✓ 災害時要配慮者の口腔健康管理
  - ✓ 業界団体(歯科医師会など)での相互支援
- 地域への協力・貢献**
  - ✓ 診療所の早期再開・口腔衛生用品の提供
  - ✓ 避難所・福祉避難所・施設などへの訪問歯科保健活動

NHK 災害の備え 災害 その時どうする 2023.02.24  
BCPとは…あなたの企業は？どうやって作る？

埼玉県歯科医師会 災害時歯科活動マニュアル

## 災害時の歯科保健医療体制

歯科医療活動		歯科保健活動
今、困っている人	対象	今は、なんともない人
あり	本人のニーズ	なし
歯が痛い人 歯ぐきが腫れた人 通院中だった人 義歯破損・不適合の人	対象	特に重要なのは要配慮者 高齢者(摂食・嚥下障害など) 有病者(糖尿病など)／障がい者 乳幼児・小児／妊婦
痛みを減らす 適切に食事ができるようにする	目的	口腔感染症予防、むし歯予防、 歯周病予防、誤嚥性肺炎予防
応急歯科診療 歯科受診への調整	やること	口腔ケア、口腔ケア啓発 お口の体操、健康教育
災害拠点病院 DMAT/JMAT 日赤 etc.	連携	自治体 保健所 保健センター etc.
<b>地域保健医療体制の回復</b>		
歯科医院・病院歯科の再開		自治体の歯科保健サービスの再開

全体が経過とともに  
移行的に回復していく  
ためのマネジメント

## 平常時の歯科保健医療体制

歯科医療活動	歯科保健活動
<b>地域保健医療体制の回復</b>	
歯科医院・病院歯科の再開 	自治体の歯科保健サービスの再開 

# 歯8020テレビ

歯とお口の情報

動画で一般向けに平易につくられています  
(それぞれ6分ほど)  
過去に災害時に地元ケーブルTVで放映されたこともあります

災害時こそ大切！  
お口のケア

- <1>備えておくこと
- <2>自分でできること

日歯会員の方は無料で受講できるはず  
ぜひ、スタッフとともに、  
ご視聴ください

日歯Eシステム  
生涯研修ライブラリー



## 厚生労働省補助金 災害医療チーム等養成支援事業 研修会(2025年度現在)赤字は2024年度から

**JDATロジスティクス研修会(計画中)**

- 各構成団体におけるJDAT事務局が主な対象
- 2024年度にはロジスティクス基礎研修会をオンライン開催

**JDATアドバンス研修会(2020年度～)**

- 対象は各構成団体よりの推薦者
- 東京にて年3回(地域別)、実地
- 事前動画・事前課題あり、当日は意見交換が主体

**JDAT標準研修会(2018年度～(旧:体制研修会))**

- eラーニング(標準編1時間)による事前研修あり
- 基本は地域開催(主催:各構成団体及び傘下団体)、対象は主催者で設定可
- 日本歯科医師会開催はオンラインにて年1回、対象は各構成団体の推薦者

**JDAT基礎研修会(2024年度～)**

- eラーニングのみ(基礎編2時間30分)
- どなたでも、いつでも、もちろん無料!
- PDFにて修了証発行

<https://www.jda.or.jp/dentist/disaster/>

約2時間30分

約60分

<https://www.jda.or.jp/dentist/disaster/>







